

(案)

北九州市  
子ども・子育て支援に関する市民アンケート  
【18歳以上40歳未満用】

○ アンケート調査へのご協力をお願い

北九州市では、皆様のご理解とご協力を得ながら、子育て支援のための施策を進めています。この度、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下※「子ども・子育て支援新制度」という）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする「子ども・子育て支援事業計画」（計画期間：平成27～31年度）を策定することとなりました。

この計画を策定するに当たり、総合的に子育て支援に取り組み、計画をより実効性のあるものにするため、教育・保育・子育て支援の「量の見込み」等を算定することや、家族の状況や子育ての実態、保護者の意識やニーズなどを把握することを目的としたアンケート調査を実施します。

また、この調査は平成25年8月 日現在の住民基本台帳から、平成25年4月1日時点で「18歳以上40歳未満の方を無作為に3,000人抽出」し、その保護者の方にご協力をお願いするものです。

ご回答いただいた調査内容は、子ども・子育て支援施策の検討にのみ利用するものであり、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用したりすることはありません。皆様には、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

\* お手数ですが、本調査票はご記入後、平成25年9月 日までにご投函ください。

《お問い合わせ先》

北九州市子ども家庭局子ども家庭政策課

北九州市小倉北区内1-1

電話：093-582-2550 F A X：093-582-0070

## ○ ご記入に当たってのお願い

- 1 アンケートには、あて名のご本人様がご記入ください。
- 2 設問によってご回答いただく方が限られていたり、お選びいただく方が異なったりしますので、ことわり書きに従ってください。また、「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 3 ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて平成25年9月 日（ ）までにご投函ください。
- 4 ご不明な点、調査に関するお問い合わせは、子ども家庭局子ども家庭政策課（電話：093-582-2550）までお願いいたします。

### ※「子ども・子育て支援新制度」の趣旨・考え方

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。



問6-2 上問6の状況になったきっかけは何ですか。あてはまるものすべてに○をおつけください。

1. 不登校（小学校・中学校・高校）	6. 職場不適應
2. 高校中退	7. 人間関係の不信
3. 大学不適應	〔友人・父・母・兄弟姉妹・その他の人（ ）〕
4. 受験失敗（高校・大学）	8. 病気（病名： ）
5. 就職活動不調	9. その他（ ）

すべての方におうかがいします。

問7 次にあげられたことについて、あなたの気持ちにもっともあてはまるものを、1～4の中から1つ選んで○をおつけください。

	はい	どちらかといえ はい	どちらかといえ いいえ	いいえ
家や自室に閉じこもり外に出ない人たちの気持ちがわかる	1	2	3	4
自分も、家や自室に閉じこもりたいと思うことがある	1	2	3	4
嫌な出来事があると、外に出たくない	1	2	3	4
理由があるなら家や自室に閉じこもるのも仕方ないと思う	1	2	3	4

問8 次にあげられた親に関する意見の中で、あなたの気持ちにもっともあてはまるものを、1～4の中から1つ選んで○をおつけください。

【この設問については、親若しくは保護者と同居していない方は回答不要です。次の問いへ進んでください】

	はい	どちらかといえ はい	どちらかといえ いいえ	いいえ
親元にいる方が家事をしなくてすむので楽だ	1	2	3	4
家計のことは、親にまかせておけばいいと思う	1	2	3	4
できるだけ長く親と一緒に住みたいと思う	1	2	3	4

問9 あなたが生活するうえで、主に生活費（住居費や食料費など）を担っているのは、だれですか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

1. 自分	4. 親
2. 配偶者	5. 祖父母
3. 子ども	6. その他（ ）

問10 あなたの近所づき合いの状況について、あてはまるもの1つに○をおつけください。

1. まったくつき合いがない
2. 会った時にあいさつ程度のつき合いがある
3. 何かあれば相談できる程度のつき合いがある
4. 何かにつけて、相談したり助け合ったりしている

### 3. 仕事のことについておうかがいします。

問11 現在、あなたは働いていますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。自由業、パート・アルバイト・内職等も「働いている」に含めてお答えください。

- 1. 働いている（産休・育児休業中も含む）
- 2. 以前は働いていたが、現在は働いていない
- 3. これまで働いたことがない .....▶ 問13へ

問11で、「1」または「2」を選ばれた方におうかがいします。

問11-1 あなたの就労形態として、あてはまるもの1つに○をおつけください（問1で「2」を選ばれた方は、一番最後についた仕事について、お答えください）。

- 1. 自営業主
- 2. 会社などの役員
- 3. 自営業の手伝い、自宅での内職
- 4. 正社員
- 5. アルバイト・パート
- 6. 派遣社員
- 7. 契約社員・嘱託
- 8. その他（ ）

問11-2 どのような職種ですか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

- 1. 事務の仕事（一般事務員など）
- 2. 販売の仕事（小売店主、店員など）
- 3. サービスの仕事（調理人、美容師、接客など）
- 4. 技能工（職人など）・工場などの現場作業
- 5. 専門的・技術的な仕事（医師、教師など）
- 6. 運輸・通信の仕事（ドライバーなど）
- 7. 保安の仕事（警察官、消防士、警備員など）
- 8. 管理的な仕事（会社役員、管理職など）
- 9. 農林漁業の仕事
- 10. その他（具体的に ）

問11-3 あなたのお勤めの会社の従業員規模は、次のどの範囲ですか。あてはまるもの1つに○をおつけ

- 1. 1人～4人
- 2. 5人～9人
- 3. 10人～29人
- 4. 30人～99人
- 5. 100人～299人
- 6. 300人～999人
- 7. 1000人以上
- 8. わからない

問11-4 あなたは先週、何日仕事をされましたか。枠内に、具体的な数字でお答えください。（働いていない場合は、「0」日とご記入ください）。

先週1週間で  日

▼  
 問11-5 1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（口内に数字でご記入ください） ※現在働いていない方は、記入しなくて結構です。（在宅勤務や内職の方は開始と終了の時間をご記入ください）

1日の就労時間	<input type="text"/>	時間程度
家を出る時刻	※ <input type="text"/>	時 <input type="text"/> 分頃
帰宅時刻	※ <input type="text"/>	時 <input type="text"/> 分頃

※24時間制（例：午後6時⇒18時）でご記入ください。

▼  
 問11-6 あなたは、どれくらいの残業がありますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

1. 残業はない
2. 基本的にはないが、突発的に残業あり
3. 恒常的に残業あり
→ 残業時間をご記入ください。
【もっとも多いパターンで、1日 <input type="text"/> 時間程度】

**すべての方におうかがいします。**

問12 あなたの年収について、枠内に具体的な数字でお答えください（収入がなかった場合は、「0」万円とご記入ください）。なお、配偶者がいる場合は、配偶者の年収もお答えください。

【あなたの年収】

昨年1年間で <input type="text"/>	万円くらい
-----------------------------	-------

【配偶者の年収】

昨年1年間で <input type="text"/>	万円くらい
-----------------------------	-------

問13 あなたの生活の中で、仕事と、仕事以外の生活（家事・育児、趣味やボランティア活動など）の優先度についておうかがいします。希望の優先度と、現実での優先度について、それぞれあてはまるもの1つに○をおつけください。

【希望の優先度】

1. 仕事を優先
2. どちらかといえば仕事を優先
3. 仕事と、仕事以外の生活を同じくらい優先
4. どちらかといえば仕事以外の生活を優先
5. 仕事以外の生活を優先

【現実での優先度】

1. 仕事を優先
2. どちらかといえば仕事を優先
3. 仕事と、仕事以外の生活を同じくらい優先
4. どちらかといえば仕事以外の生活を優先
5. 仕事以外の生活を優先



#### 4. 結婚や家庭のことについておうかがいします。

問17 あなたは現在、結婚（事実婚を含む）していますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

- |              |        |
|--------------|--------|
| 1. 結婚している    | ▶ 問18へ |
| 2. 離婚・死別した   |        |
| 3. 結婚したことがない |        |

問17で、「2」または「3」を選ばれた方におうかがいします。

問17-1 あなたの結婚に対するお考えについて、あてはまるもの1つに○をおつけください。

- |                   |               |
|-------------------|---------------|
| 1. いずれは結婚したい      | 3. 結婚するつもりはない |
| 2. 適当な人が現れれば結婚したい | 4. よくわからない    |

問17-2 独身でいる理由として考えられる次の項目について、あなたはどのようにお考えですか。それぞれの項目について、あなたの気持ちにもっともあてはまるものを、1～4の中から1つ選んで○をおつけください。

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
結婚するには若すぎる	1	2	3	4
結婚する必要性を感じない	1	2	3	4
仕事（または学業）にうちこみたい	1	2	3	4
趣味や娯楽を楽しみたい	1	2	3	4
独身の自由や気楽さを失いたくない	1	2	3	4
時間やお金を自由に使いたい	1	2	3	4
結婚すると生活レベルが下がる	1	2	3	4
適当な相手にまだめぐり会わない	1	2	3	4
異性と出会う場や、交際する機会がない	1	2	3	4
異性とうまくつきあえない	1	2	3	4
雇用形態（非正規雇用など）が安定してない	1	2	3	4
収入や住居など結婚生活のための経済的基盤のめどがたたないから	1	2	3	4
結婚資金（挙式や新生活の準備のための費用）が足りないから	1	2	3	4
親や周囲が結婚に同意しない	1	2	3	4
家事をするのが大変だ	1	2	3	4
子育てするのが大変だ	1	2	3	4
他人と家庭を築くのが面倒だ	1	2	3	4
相手の家族・親族との付き合いが面倒だ	1	2	3	4
相手の親の世話・介護が大変だ	1	2	3	4
自分の親の世話・介護が心配だ	1	2	3	4
なんとなく独身でいる	1	2	3	4



問21-1 あなたが考える、理想的な子どもの数は何人ですか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

- |       |       |             |
|-------|-------|-------------|
| 1. 1人 | 3. 3人 | 5. 5人以上     |
| 2. 2人 | 4. 4人 | 6. 子どもはいらない |

問21-2 あなたは、今後子どもをどのくらい持つ予定ですか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

- |              |                |               |
|--------------|----------------|---------------|
| 1. あと1人持つつもり | 3. あと3人持つつもり   | 5. もう持つつもりはない |
| 2. あと2人持つつもり | 4. あと4人以上持つつもり |               |

問21-3 あなたは、全部で何人のお子さんを持つおつもりですか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

- |       |       |             |
|-------|-------|-------------|
| 1. 1人 | 3. 3人 | 5. 5人以上     |
| 2. 2人 | 4. 4人 | 6. 子どもは持たない |

**問21-3 「持つつもりの子どもの数」が、問21-1 「理想とする子どもの数」より少ない方にのみにおうかがいします。**

問21-4 あなたが考える、持つつもりの子どもの数が、理想とする子どもの数より少ないのはどうしてですか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。

- |                           |
|---------------------------|
| 1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから     |
| 2. 年齢上の理由から               |
| 3. 育児の心理的、肉体的負担が大きいから     |
| 4. 自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから   |
| 5. 家が狭いから                 |
| 6. ほしいけれどもできないから          |
| 7. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから      |
| 8. 配偶者が望まないから             |
| 9. 子どもがのびのび育つ環境ではないから     |
| 10. 配偶者の家事・育児への協力が得られないから |
| 11. 末子が夫の定年退職までに成人してほしいから |
| 12. 健康上の理由から              |
| 13. その他                   |

問21で、「2」または「3」を選ばれた方におうかがいします。

問21-5 このように思う理由として考えられる次の項目について、あなたはどのようにお考えですか。それぞれの項目について、あなたの気持ちにもっともあてはまるものを、1～4の中から1つ選んで○をおつけください。

	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない
出産にお金がかかる	1	2	3	4
妊娠・出産は、自分（妻）が体力的に不安だ	1	2	3	4
自分（妻）が高齢で出産することが不安だ	1	2	3	4
現在の医療体制では不安だ	1	2	3	4
体力的に子育てが不安だ	1	2	3	4
子育てや教育にお金がかかる	1	2	3	4
子育ては精神的に負担だ	1	2	3	4
子育てに自信がない	1	2	3	4
保育所などが利用できそうにない	1	2	3	4
子育て家庭への公的な経済的支援が十分でない	1	2	3	4
仕事を続けられない	1	2	3	4
家族が子育てに協力してくれない	1	2	3	4
他に世話をしなければならぬ家族がいる	1	2	3	4
職場で、育児に伴う休暇制度等が利用できない	1	2	3	4
職場が子育てに協力的でない	1	2	3	4
雇用が不安定である	1	2	3	4
収入が少ない	1	2	3	4
自由な時間がなくなる	1	2	3	4
今の生活パターンを変えたくない	1	2	3	4
子どもを生み育てる意味を見出せない	1	2	3	4
子どもが好きではない	1	2	3	4

6. ワーク・ライフ・バランス等についておうかがいします。

問22 あなたは、今の生活に、どの程度満足していますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

- |                   |          |
|-------------------|----------|
| 1. 満足している         | 4. 不満だ   |
| 2. どちらかといえば満足している | 5. わからない |
| 3. どちらかといえば不満だ    |          |

問23 あなたは、働くことをどのようにお考えですか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

- |                               |
|-------------------------------|
| 1. 社会貢献や自己実現のためにも働くのは当然       |
| 2. 収入を得るために働くのは当然             |
| 3. 収入を得るためにやむをえないが、できれば働きたくない |
| 4. 働きたくない                     |
| 5. その他（具体的に )                 |

問24 あなたは、自治会などの地域活動をどのようにお考えですか。あてはまるもの1つに○をおつけください

- |                  |
|------------------|
| 1. 地域で支えあうのは当然   |
| 2. できる範囲の支えあいは必要 |
| 3. できるなら参加したくない  |
| 4. 関わりたくない       |
| 5. わからない         |

問25 あなたは、子育てが地域の人に支えられていると感じていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- |                   |
|-------------------|
| 1. とても感じている       |
| 2. どちらかといえば感じている  |
| 3. どちらともいえない      |
| 4. どちらかと言えば感じていない |
| 5. ほとんど感じていない     |

問25-1 問25でそのように感じている理由をお書きください。

( )

問26 あなたは、自分の生活の中で誰を一番に考えますか。あてはまるもの1つに○をお付けください。

- |                  |               |
|------------------|---------------|
| 1. 自分            | 3. 子ども        |
| 2. 配偶者 または パートナー | 4. その他（具体的に ) |

問27 あなたはワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）という言葉を知っていますか。あてはまるもの1つに○をお付けください。

- |                          |
|--------------------------|
| 1. ことばも内容も知っている          |
| 2. ことばを聞いたことはあるが、内容は知らない |
| 3. ことばも内容も知らない           |

問28 あなた自身は「ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）」がとれていると思いますか。あてはまるもの1つに○をお付けください。

**\*\*ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)と**

1人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活においても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できること。

- |                     |
|---------------------|
| 1. 調和がとれている         |
| 2. どちらかという調和がとれている  |
| 3. どちらかという調和がとれていない |
| 4. 調和がとれていない        |
| 5. わからない            |

**・自由記載欄**

あなたが、日ごろ、仕事や結婚、子育てなどについて感じていることがあれば、自由にお書きください。

以上で、すべての質問を終了しました。  
お忙しいところ、調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。